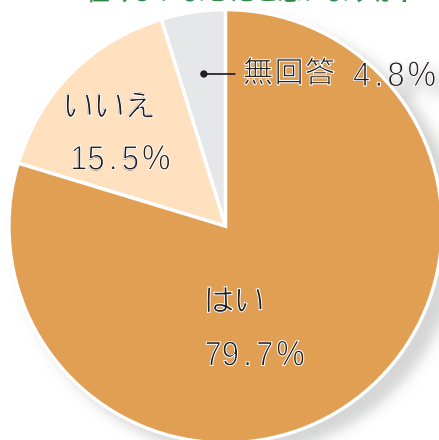


市民意識調査の結果

田原市では、平成19年度を初年度とする第1次総合計画で定めた将来都市像「うるおいと活力のあるガーデンシティ」の実現を目指すための基礎資料として「まちの住みよさ」各施策の満足度などについて、市民意識調査を実施しました。ご協力をいただきました市民の皆さん、ありがとうございました。皆さんからいただいた意見などは、今後の市が取り組んでいく各種施策の方針決定、予算編成などの参考資料として活用していきます。

▼企画課 ☎ 23局 3507

【あなたは田原市が住みよいまちだと思いますか】



■ 田原市の住みよさ

約8割の方が、田原市での暮らしに満足している結果となりました。

【田原市に欠けていると感じること】

(複数選択。上位のみ掲載)

単位: %

交通の利便性	51.7
余暇を楽しむ機会や場所	34.9
買い物などの生活の利便性	31.5
雇用の機会	22.1
各種公共施設の整備状況	17.0
町並みなどの都市景観	14.2
子どもの教育環境	11.5

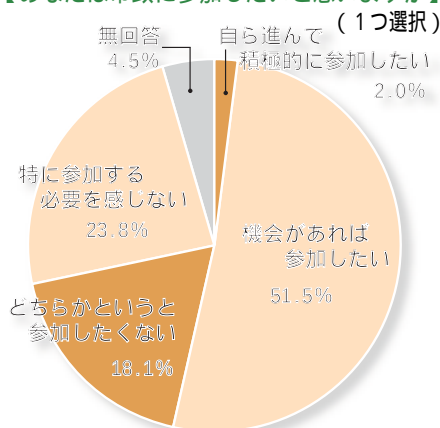
【田原市が優れていると感じること】

(複数選択。上位のみ掲載)

単位: %

海山などの自然環境	64.5
農業の発達	43.0
工業の発達	23.6
人の温かさ	20.4
隣近所の助け合い	15.4
買い物などの生活の利便性	14.3
各種公共施設の整備状況	12.4

【あなたは市政に参加したいと思いますか】



「機会があれば参加したい」が51.5%と最も高く、「自ら進んで積極的に参加したい」と合わせ、過半数の方が参加の意向があることが分かります。一方、「どちらかというに参加したくない」「特に参加する必要を感じない」といった市政参加に消極的な方も、合わせて41.9%ありました。

■ 市政への参加意向

調査概要	
調査時期	平成19年4月24日～5月14日
調査対象	市内在住の満20歳以上の市民3,500人(無作為抽出)
調査方法	郵送によるアンケートの配布・回収
発送数	3,500通
有効回収数	1,351通
有効回収率	38.6%